

翌 檜 新 聞



志 寛 錬

第4号
2021.6.7
第75代
伊敷中生徒会



みんなで創る伊敷中

活発な意見発表で充実した話合いに

生徒総会

5月13日(木)、令和三年度生徒総会が行われました。今年度は、ZOOMを使用した会となりました。



発表者の発表準備(左)「発表します」カードを出す三年生(右)「語る会」(左)

最初の各専門部の発表、そして質疑応答では、各専門部部長に直接意見を伝えることができた。貴重な場であったため、活発な意見発表が行われました。その後の全体協議では



「一人一人が自主的に生徒会活動に臨むためにはどうしたらよいだらうか」という議題で話合いを進めました。パソコンの画面が「発表しますカード」で常に埋まってしまうほどで、一人一人が自分の考えをもち、発言しようとしていることが伝わってきました。学年を問わず多くの人が「自主的に生徒会活動へ参加すること」への第一歩を踏み出していました。

議長を務めた三年六組の川口莉来さんと三年四組の町頭瑞樹さんは、「緊張したが、学年を問わず多くの人が意見を発表していたため、スムーズに進行できた。みんなが思っていることを全校生徒で共有できてよかったと思う。このような話合いを専門部会でもできるようにしたい。」と、話して

生徒総会「ハハ」

5月11日(火)に、生徒総会へ向けてのリハーサルがありました。

どの学級でも班ごとの話合いが活発で、その後の学級全体での意見交流の場面でも多くの意見が飛び交っていました。また、一人で考える時間は全員が真剣に

資料と向き合っていて、非常にメリハリのある一時間になりました。

リハーサルを行った意味は、「自分の意見に自信をもつため」。本番でいきなり自分の意見を発表するのは不安だという人が多いと思いますが、一度班や学級の人に意見やアドバイスをもらっているという発表がしやすくなります。

「備えあれば憂いなし」。この時間でしっかりとした基礎が作られたことにより、伊敷中の現状を全員で共有できる素晴らしい生徒総会が出来上がったと思います。

リハーサル、生徒総会を通して有意義な話合い活動が行われました。日頃の活動の中でも充実した話合いを目指していきましょう。

(峯古泰志)



班で意見交換をする三年生

いました。大成功に終わった生徒総会。そこで次に大切になってくることは、「行動すること」です。生徒会でも、総会で出た意見を基にこれ

からできる活動を検討していきたいと思っています。皆さんもぜひ、自分のできるところから始めていきましょう。

(峯古泰志)

「100点は無理かもしれん。でもMAXなら出せるやろ」 松本人志(タウンタウン)

黒板のことは

5月は生徒総会や学級弁論大会など、自分の意見をみんなの前で発表する機会が多くありました。そんな時、完璧にしようと思うのではなく、全力で頑張ることが大切です。そうすれば、一人でも多くの人の心に響くと思います。

(皆倉甫洸)

市郡総体推戴式

5月25日(火)の全校朝会の中で、市郡総体の推戴式がありました。市郡総体は三年生にとって最後になるかもしれない大切な大会です。試合に勝つためには技術もですが、精神的に強いということも大事です。

また、市郡総体に出場する選手を代表して柔道部主将の桑水流大斗くんは「昨年市郡総体に出場できなかった先輩たちの分まで頑張ってきた」と決意を述べていました。昨年度出場できなかった先輩方の思い、これまで指導してくださった先生方の思い、支えてくださった保護者の思いを胸に精一杯のプレーをしてください。

また、市郡総体に出場する選手を代表して柔道部主将の桑水流大斗くんは「昨年市郡総体に出場できなかった先輩たちの分まで頑張ってきた」と決意を述べていました。昨年度出場できなかった先輩方の思い、これまで指導してくださった先生方の思い、支えてくださった保護者の思いを胸に精一杯のプレーをしてください。

(新地勇太)



市郡総体に向けて練習に励む伊敷中生

生徒会の窓

みなさんは「SDGs」を知っていますか。未来を生きる私たちが、過ごしやすい環境で幸せに暮らせるように様々な地球の問題を2030年までに達成しようとした17の目標のことです。

みなさんは、地球温暖化や環境汚染という問題を知っていると思いますが、そのような問題はどこか遠いところで起こっているものと考えていませんか。様々な問題に対して、一人一人が自分のできることは何かと考えることが大切です。

伊敷中生徒会では、「SDGs」を推進するため、まずは自分たちの学校生活の中で「SDGs」につながる活動は何かを考えました。その内容は、本校舎二階の生徒会掲示板に掲示していきます。また、この翌檜新聞でも紹介していきます。「こんなところにSDGs」というタイトルで毎号、SDGsにつながる活動を紹介していきます。今、自分たちがしている活動を「SDGs」とつなげ、そして、その他に自分たちができる活動はないかを考えてみるのが大切だと思います。

一人一人が小さな行動を積み重ねが未来の地球を創ります。今、できることにみんなで取り組んでいきましょう。

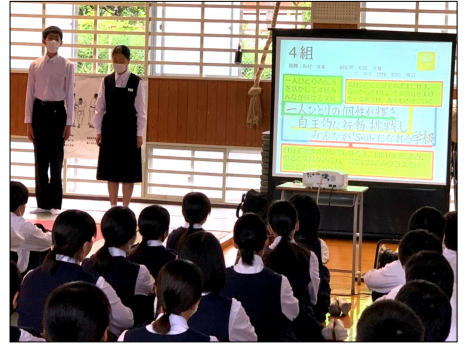
(町田歩未)

いっしょに学級目標を

志向の日

5月13日(木)、二、三年生の志向の日が行われました。一年生は初めての志向の日となるため、三年生の発表の様子を見る形で行われました。

皆さんは志向の日が何のためにあるのか知っていますか。志向の日は、学級目標とその具体策を学年みんなに披露する日です。クラス全員が学級目標を共通の目標として、一年間目標の達成に向けて取り組んでいくことの決意を表す日でもあります。二年生も三年生もクラスを代表して代議員が、去年の課題や自分の学級状況に合わせた目標、達成するための具体策を発表していました。



学級目標を発表する二年生

発表をしたい。」と志向の日を参観した感想を話していました。また、二年五組の山口力丸くんは、「みんなで考えたものだから、学級みんなで達成できるようにしたい。」と、これからの決意を述べていました。学級には様々な考えや価値観をもった人たちがいます。考えや価値観が違っても、みんなが学級目標という同じ目標に向かって進んでいけるようにいつも心に学級目標をもって過ごしていきたいでしょう。

(永田優李)

学級独自の工夫を

設営コンクール

5月10日(月)、設営コンクールが行われました。クラス全員で協力して、どのクラスも素晴らしい設営



発表する三年生その様子を見る一年生

になっていました。特に学級の歩みのコーナーは、学級独自の工夫がされています。ぜひ、様々なクラスの設営を見学してみてください。

また、クラスの協力が大きいほど、設営もより充実したものになります。広報班だけでなくクラス全員でより良い設営を作ってください。(武 大叶)



三年生の設営(学級の歩み)

初めての学級専門班会

5月10日(月)、今年度初めての学級専門班会がありました。班長を中心に班員全員または、学級全員でより良い話し合いができました。話し合い活動をより良くするための方法を紹介したいと思います。

- ①各専門班からの発表の際は、課題を明確にしましょう。そうすることで、周りの人はアドバイスがしやすいくなります。
 - ②聴くときは、他の人の意見に重ねて意見を述べるとさらに深い話し合いになります。
 - ③話し合いをするときは、全員で意見を出し合い、話しやすい雰囲気づくりも大切にしていきましょう。
- 一か月に一回程度しかありません。

FACE

第71代生徒会長 幸野壮馬さん



第71代(左)、第75代(右)生徒会長

今年度第75代目を迎える伊敷中学生徒会。これまでたくさんの先輩方が伊敷中学生徒会の伝統を受け継いでこられました。そのうちの一人。今回のFACEは、第71代生徒会長、幸野壮馬さんにお話をうかがいました。

Q1 どのような生徒会活動が思いに残っていますか。

A1 生徒会室の片づけ、旗を用いたのあいさつ運動など日常の活動が思い出されます。また、話し合い活動で大きな声を出す習慣をみんなに

Q3 伊敷中の魅力は何ですか

A3 体育大会の応援団やソシオドラマ、文化祭の演劇など伊敷中生一人一人が全力で行事に取り組んでいるところです。生徒会活動が充実していることも伊敷中の魅力の一つだと思います。

幸野さんはこの4月から京都の大学で経済学を学ぶそうです。様々なところで頑張っている先輩方がいるというのも伊敷中の誇りですね。(芹ヶ野結惟)

充実した宅習を

5月20、21日一学期中間テストがありました。テストに向けて、どのような勉強法で取り組みましたか。

A4 今の伊敷中生にひとことお願いします。

A4 あいさつ、門札など伊敷中は厳しいと思いますが、身に付けた礼儀などの力は高校生活でも役に立ちます。何事も積極的に充実した中学校生活を送ってください。

今回の翌檜新聞はいかがでしたか。今回は生徒会をトップ記事として取り上げました。また、未来の地球のため、これからSDGsについても考えていく新聞を作っていきたいと思えます。これからも愛読よろしく願います。(武 大叶)

編集後記

今回の翌檜新聞はいかがでしたか。今回は生徒会をトップ記事として取り上げました。また、未来の地球のため、これからSDGsについても考えていく新聞を作っていきたいと思えます。これからも愛読よろしく願います。(武 大叶)

みんなはSDGsの「6 安全な水とトイレを世界中に」につながるものです。

みなさんは水を大切にしていますか。手を洗う際は水をためず、水を流しながら洗うなどSDGsの「6 安全な水とトイレを世界中に」につながるものです。